

信州上田学A 2022 第1回 信州上田学へのいざない デジタルコモンズ & 地域キュレーション

2022年10月6日



前川道博

長野大学・企業情報学部

信州上田学とは



詳しくはウェブで

信州上田学

上田に学び、上田メソッドをつくる

地域の方々によって創設された長野大学は地域貢献の先駆的の大学として地域学の研究と教育に取り組んできました。2017(平成29)年度から上田市の公立大学となり、より一層地域貢献できる学びの体系として初年次から4年次まで地域課題の解決に取り組む地域協働型教育を推進しています。

classroomにメンバー登録



classroom「2022信州上田学」
クラスコード uiz5jln

[https://classroom.google.com/
c/NTAyMzExOTY4ODg0](https://classroom.google.com/c/NTAyMzExOTY4ODg0)

成績評価と授業運営

- **成績評価**
 - 各担当教員の評価を合計し成績にする
- **授業の運営**
 - ハイブリッドで運営
 - Meet <https://meet.google.com/ado-ibmt-fgu>
 - 教室 4-202
 - Classroom利用
 - 信州上田デジタルマップ/
マイサイトに地域キュレーション成果発表

信州上田学Aの構成

回	日付	内容	授業形態(予定)
1	10月06日	学長あいさつ、信州上田学へのいざない	前川
2	10月13日	蚕都を未来に活かす1 世界を救った蚕種	前川
3	10月20日	蚕都を未来に活かす2 蚕種の現場を訪ねる	前川
4	10月27日	蚕都を未来に活かす3 ポスト蚕糸(蚕種)業	前川
5	11月03日	福祉の源流を知る1 民生委員制度と小河滋次郎	宮本、小河滋次郎博士顕彰会
6	11月10日	福祉の源流を知る2 小河滋次郎の生涯	小河滋次郎博士顕彰会
7	11月17日	塩田平の魅力発見・活性化1 塩田平を学ぶ	古田、塩田平ボランティアガイドの会
8	11月24日	塩田平の魅力発見・活性化2 塩田平をめぐる	古田
9	12月01日	塩田平の魅力発見・活性化3 活性化のアイデア	古田、塩田平ボランティアガイドの会
10	12月08日	デザインで活かす上田の文化1 農民美術	石川
11	12月15日	デザインで活かす上田の文化2 デザインを考える	石川
12	12月22日	デザインで活かす上田の文化3 デザインを考える	石川
13	1月12日	デザインで活かす上田の文化4 デザインを考える	石川
14	1月19日	地域キュレーションまとめ(発表会準備)	前川、宮本、古田、石川
15	1月26日	地域キュレーション発表会	前川、宮本、古田、石川

番外 2月11日(祝) 信州上田学・学びの発表会

上田市長・市職員参加

「信州上田学」で新しい地域学習を オンラインで地域の学びを面白く

地域の魅力や課題を自らの視点から探求し、地域の可視化や磨き上げ (elaboration) につなげる学びをここからスタートします。知識循環型社会 (ソサエティ5.0) における地域の学び。市民と学生がオンラインで学びを協働します。あなたも地域を新しい視点で探求してみよう！

信州上田学ではデジタルコモンズを共有します



手段 新型コロナ対策にネット活用が不可欠

道具: スマホorパソコン
授業: ネットミーティング
学び方: eポートフォリオ学習

メリット 新型コロナ対策だからなおさら

- ・いつでもどこでも学べます
- ・ポートフォリオが公開できます
- ・主体的で対話的に学べます

ねらい1：上田で地域を学ぶ

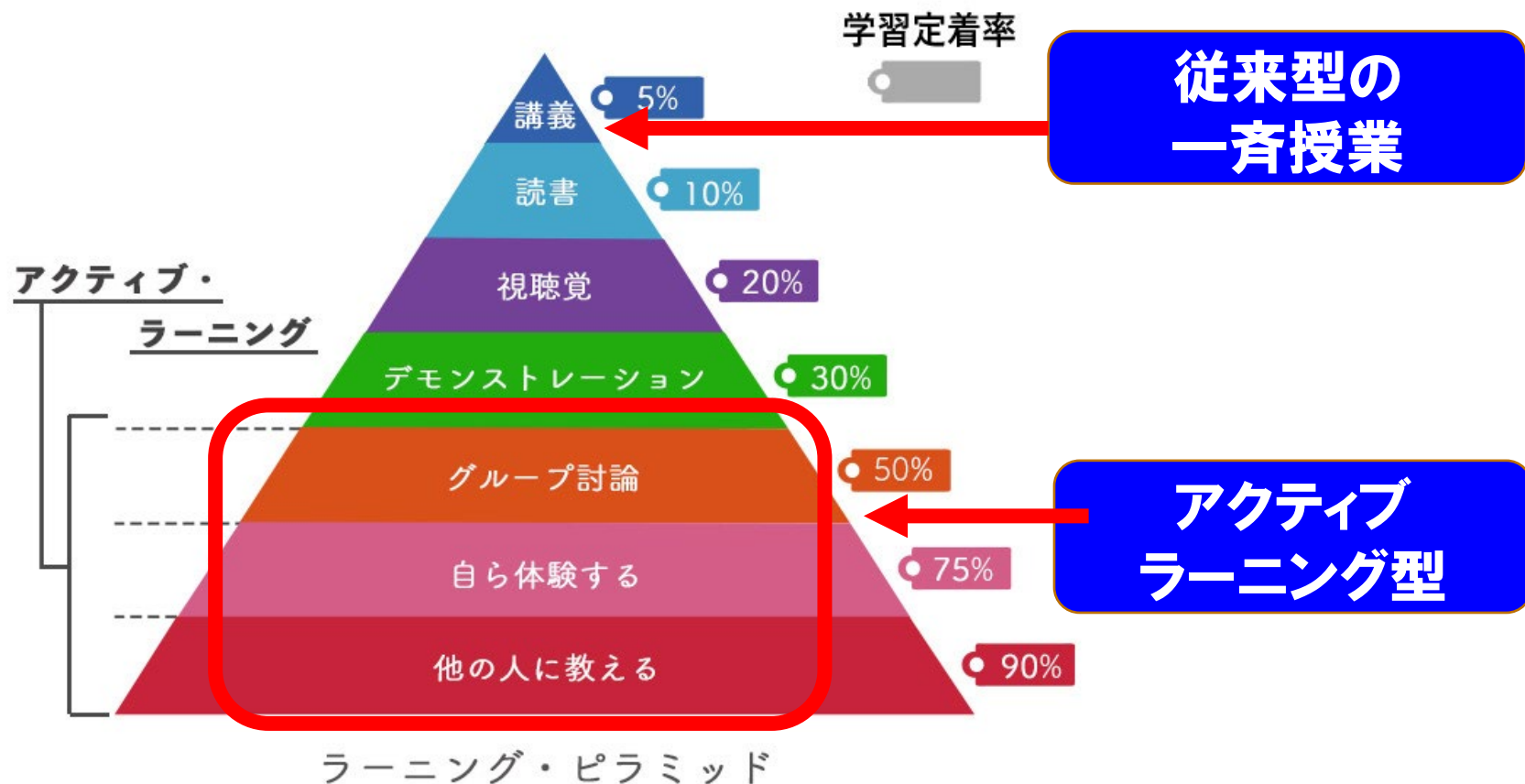
- 学生のほとんどが上田以外の出身、県外多数
- なぜ上田を学ぶのか？
 - 第2の地元・上田に親しむ(関係人口)
 - 上田をよく知る
 - 上田で学んだことを地元の地域づくりに活かす
- 上田で何を学ぶのか？
 - (上位概念/普遍概念としての) 地域を学ぶ
 - 地域へのコミットのしかた/地域づくりを学ぶ

ねらい2：上田メソッドをつくる

- **メソッド＝方法論**
 - 地域学習のアプローチと手段
 - 地域の課題発見・問題解決
 - 情報共有・合意形成の方法
- **メソッドの構成要素**
 - 実践→知見・知識（知識化）→メソッド導出
 - モデルづくり→広く社会に応用して貢献→メソッド導出
- **信州上田学を導入に4年かけて各自がつくる**
 - モデル構築（地域学習モデル、地域づくりモデル）
 - 地域デジタルコモンズ（デジタル時代のプラットフォーム）
 - プロジェクト研究/専門ゼミナールで磨き上げる

地域学なのに地域はあまり教えない なぜ？ 大切なことは主体的な学びにある

- ・ 内発的なインタレストを引き出し、主体的な学びに



キャリア教育ラボ

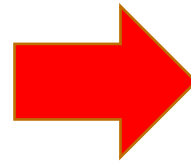
<https://career-ed-lab.mynavi.jp/career-column/707/>

これからの地域学習のすすめ

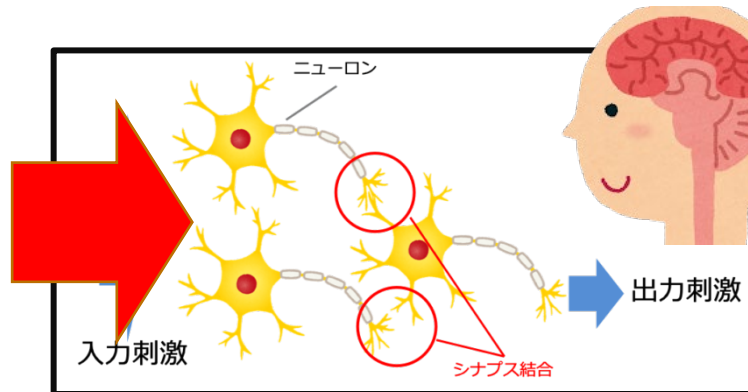
～地域学習とは思考する脳を育てること～

- ・ 学習者の多様な関心事に対応し探求ができる
- ・ 地元は一次情報の源（生きた地域社会そのもの）
- ・ 自ら探求し理解を深める主体的な姿勢を育む
- ・ **地域＝最も身近な学習環境、社会への適応能力が高まる**

外的環境と刺激
（地域社会）



思考する脳を育てる
（学習者＝児童生徒）



学習成果



地域キュレーションとは？

自ら考え、調べ、知識化したことを
公開展示 (アウトプット) する学び



地域の歴史や特性
あなたが問いを立て探求

地域資料や活動を通して探り、
探求成果をネット展示します。

キュレーション型学習

問いを立て



一次資料は発見の宝庫
行動して現地から探る

知識を高めて



新しい発見
探求成果をネット公開

皆と分かち合う



多くの人が役立てる
末長く後世に残せる

情報源が一次情報だから「オリジナルな研究」に！

本当に面白がれる学びで
「地域学」にチャレンジしよう！

地域キュレーションの進め方

上田探求 / 探検1

探求の方向を意識し、地域を見聞し地域の様子を知る

地域資料

記事

見えてきたこと、気づいたこと

上田探求 / 探検2

とことん見探求を進める

地域資料

記事

どうアプローチするか？

自分の視点で捉え、
自分の言葉で伝える

記事はどんどん投稿しよう！

記事

何が見えてきたか、
さらに何をしたいか

キュレーションを深める

- ・ 探求は始めたばかり。本当に面白くなるのはこれから
- ・ 信州上田学でできることは「ほんのちょっと」
- ・ 「ちょっと」を課題発見、面白さ発見につなげよう

一步踏み出す！

市民
の方と

話を
聴く

思いき
り探訪

資料で
調べる

地域キュレーションの進め方

第1回
私のインタレスト

自分の関心から発する
各回の接点からテーマを考える
それ以外のテーマでもよい

第2-4回
蚕都を未来に活かす

前川

第5-6回
民生委員制度と小河滋次郎

宮本

第7-9回
塩田平の魅力と活性化

古田

第10-13回
デザイン・農民美術

石川

各自マイサイトに
アウトプット化

地域キュレーション
まとめと発表

信州上田デジタルマップ



地域キュレーション

主体的な地域学習の実践

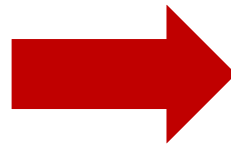
- ・ 各回の内容から自分が最も探求したいテーマを選び、自分の探求テーマを立てて地域のキュレーションを実践する
 - 蚕都、小河滋次郎、塩田平、農民美術
 - それ以外のテーマでもよい
 - キュレーション: 探求テーマを立て、探求した成果をアウトプット化する

地域学の学び方

・ 地域学とは

- 地域をよく知り、地域づくりに活かす(知る)
- 対外的に地域の特色をアピールできる(理解する)
- 地域の可能性・資源を再編しエネルギーに(価値づけ)

地域を
よく知る



発信・活用を
楽しむ

ジブンゴトで始めよう！

プラスのスパイラル(らせん型上昇)

上田のひもとき方

上田にコミットする

- ・ **上田にコミットする(関わりを持つ)**
 - 興味ある視点・接点から入っていく(interest)
 - ぶらぶら歩いて見聞する(chance operation)
 - あなたの地域と比べて違いを見る(相関、比較)
 - 時間軸で捉える(歴史軸にマッピングする)
 - 空間軸で捉える(地理的にマッピングする)
 - 課題を捉える
- ・ **さらなる上田へのコミット(ジブンゴトにする)**
 - ジブンゴトで捉える、本当に面白がれるものを引き出す
 - 課題→課題解決、魅力→発信

上田市の変遷

上田市は、大正8年(1919)5月1日に市制が施行されて誕生した。大正10年に城下村を編入、昭和29年に塩尻村と川辺村を、昭和31年に神川村と泉田村を編入した。昭和32年(1957)に大字小泉(半過を除く)を分市したが、同年に神科村を、昭和33年に豊殿村を編入、さらに昭和45年に塩田町、昭和48年に川西村を編入した。

平成18年(2006)3月6日に上田市、丸子町、真田町、武石村が新設合併し、現在に至っている。

なお、^{じょうしゅう}上小地域とは上田市を中心とした地域を指す名称で、概ね旧小県郡の範囲に一致する。上小地方、上田地域、上田地方と呼ばれることもある。

上小地域(旧小県郡)の範囲と、行政区の変遷は図7、表1のとおりである。



学び方Tips: 情報源の活用 / 古い地図で今を見る

蚕都上田

明治〜昭和
市街図

歴史・文化財マップ

<http://www.santo-ueda.jp/>

真田氏の城下町であった上田市は、北国街道の宿場町でもあった。呉服屋などの有力な商家や繭糸商が海野町、原町、柳町などに軒を連ねていた。江戸時代後期以降の蚕種業、製糸業の発展によって、市制を施行した上田市(1919年〜)は、蚕都と呼ばれるようになった。市街地の周りには製糸業を営む常田館製糸場、小宮山製糸場、長峯製糸場など7つの工場や上田蚕種株式会社、小県蚕業学校、上田蚕糸専門学校が立地していた。また上田駅前には上田倉庫(諏訪倉庫)、上田城址には長野県蚕業試験場上田支場があった。さらに第十九国立銀行をはじめ、信濃銀行(上田銀行)など蚕糸業を支えた多くの銀行が立地していた。これらの銀行は製糸家や繭糸商、有力商人によって支えられていた。民衆のための娯楽施設が数多く建てられ、市街地と養蚕や製糸業の盛んな塩田、丸子、真田を結ぶ鉄道の開設により、市街住民だけでなく製糸女工など近郊から訪れる多くの人々で賑わった。



生糸繭糸 田中忠七
「野史」の名で知られた繭糸商。その財力で「大神宮」を寄進した。



信陽館製糸場
明治22年(1889) 繭糸商長岡万平が建てた上田最初の機械製糸場。換気当初より蒸気機関を採用するなど上田・小県地方の製糸業をけん引した。大正6年(1917)より小宮山製糸場。(現武田味噌工場)



現存
吾妻神社(天足神社附 養蚕の守護神・稚産堂神を祀った神社。この地域の蚕糸家関係者が昭和16年(1941)に建てた。吾が窟になる直前(5分)の大きさ(63mm)と同じ大きさの女神像が安置されている。

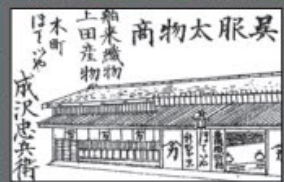


現存
繭糸商 小宮山滝兵衛・善四郎
信陽館製糸場を引き継ぎ、小宮山製糸場・再綿場信全社を経営した。(現そば屋おお西)



現存
三古木照画像
小県蚕業学校(明治25年(1892)創立)の初代校長。上田蚕糸専門学校教授もつとめた。日本の蚕糸業の近代化に多大な貢献をした。(上田城跡公園内)

信濃繭糸株式会社
上田の繭糸商と養育によって大正11年(1922)に設立された繭糸の売買や保管を行う会社



呉服太 成沢忠兵衛
海野町にデパート「ほていや」を経営するまでに発展した。



繭糸商 万屋 長岡萬平
信陽館製糸場を設立した。



現存
旧上田市立図書館

大正4年(1915)、上田男子小学校明治記念館として建設。アールヌーヴォーの流れをくむ建構。大正12年(1923)から昭和45年(1970)まで上田市立図書館。帝都の経済力を背景に革新的・先駆的な気風が支配した時代



現存
上田 成沢忠兵衛

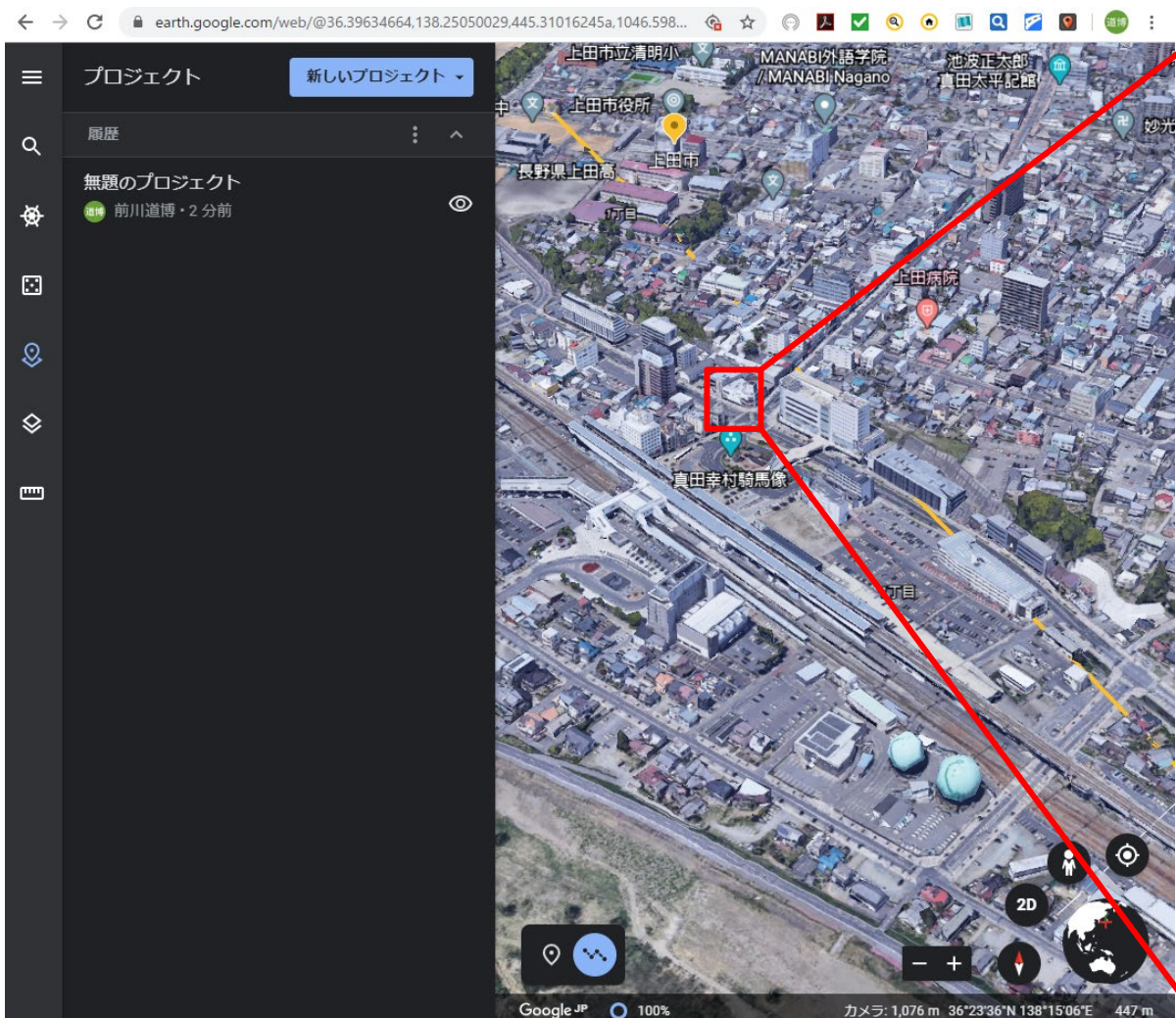
学び方Tips: 情報源の活用／年表も役立つ



上田市の変遷2

明治22年 4月1日	明治22年～ 大正15年	昭和元年～ 昭和29年	昭和30年～昭和39年	昭和40年～ 昭和64年	平成元年～	現在
1. 青木村			昭和32年3月31日 青木村			青木村
2. 浦里村			浦里村			
3. 室賀村				昭和32年3月31日 川西村	昭和48年4月1日 上田市に編入	
4. 泉田村			昭和31年9月30日 上田市に編入			
5. 神川村						
6. 塩尻村		昭和29年4月1日 上田市に編入				
7. 川辺村				上田市		
8. 城下村	大正10年9月10日 上田市に編入		上田市			
9. 上田町	大正8年5月1日 上田市	上田市		上田市		
10. 神科村			昭和32年8月1日 上田市に編入			
11. 豊里村			昭和31年9月30日 豊殿村	昭和33年4月1日 上田市に編入		
12. 殿城村						
13. 東塩田村		昭和24年9月1日 東塩田村				
14. 富士山村						
15. 西塩田村			昭和31年5月1日 塩田町	昭和45年4月1日 上田市に編入		
16. 中塩田村						
17. 別所村						
18. 丸子村	大正元年10月30日 丸子町					
19. 東内村		昭和29年10月1日 丸子町に編入	丸子町			
20. 西内村				丸子町		
21. 依田村			昭和30年4月1日 丸子町に編入			
22. 長瀬村						
23. 塩川村			昭和31年9月30日 丸子町に編入			
24. 長村						
25. 傍陽村			昭和33年10月1日 真田町	真田町		
26. 本原村						
27. 武石村						
平成18年3月6日 上田市						上 田 市

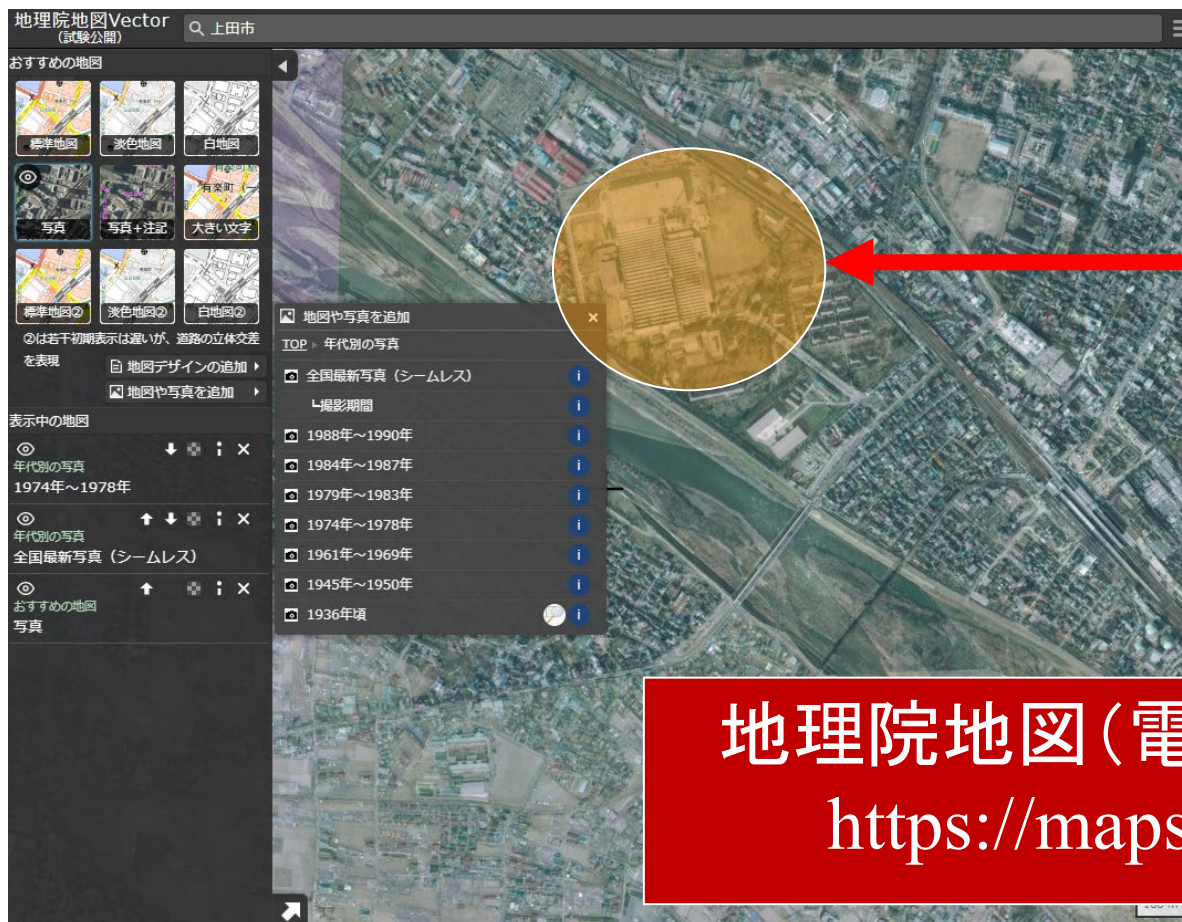
GoogleMap, GoogleEarthで探索しよう！



地理院地図は地味だが面白い

地理院地図Vector

古い航空写真や標高データなどを任意に表示できる



1970年代の航空写真
アリオ、サントミュージゼは
この辺り

地理院地図(電子国土Web)

<https://maps.gsi.go.jp/>

新しい地域学へのいざない

21世紀:知識循環型社会(ソサエティ5.0)

の時代における知の再編

学問分野の
学際的再編

世代間での
知識文化伝承

地域を担う
次世代の育成

新しい地域の学び



地域デジタルcommons



デジタルコモンズ(デジタルな共有地) みんなで共有できるネット上の本棚

地域「学」の学(知識)と学び(学習プロセスと成果)
を載せ合える「ネット上の本棚」



信州上田デジタルコモンズ

地域の知識と文化

デジタルアーカイブ(資料)
(蓄積資料群とコミュニティ)

地域の知・データ

地域の研究グループA

地域の研究グループB



地域資料アーカイブ

「上田市史」等基礎文献

地域資料所蔵団体A



先人のポートフォリオ

イさんサイト

ロさんサイト



知識・文化の伝承＝興味・視点を喚起

みんなでつくる信州上田デジタルマップ
<https://d-commons.net/uedagaku/>



(ネット上の本棚)

知識・データを棚上げて

棚卸し(閲覧・活用)

家・図書館・どこでも
PC・スマホどちらも



図書も

デジタルデータも

地域・全国・世界の人へ

地域の皆さんが

地域学習&ポートフォリオ

学習コミュニティ(活動)
(カレント&エントリー)

信州上田学2020

1年生
市民

Aさんサイト

Bさんサイト



地域学習講座A

2年生
～

1さんサイト

2さんサイト



地域活動あ

市民

あ活動サイト

い活動サイト






持続的に活動し地域の知を創造、次世代育成

学び方Tips: 情報源の活用／地域資料アーカイブ

信州上田学 地域資料集

登録リスト (該当: 57件)

管理番号	写真	タイトル	説明	登録日
3011		信州が蚕糸王国ってホント? ポスト蚕糸業の視点から	PDF資料は右上の「ダウンロード」を選んで御参照ください。信州学「信州の蚕糸業とシルクロード」講座第2回 2016/10/06(木) 19:00~21:00 まちなかキャンパスうえだ レクチャー: ポスト蚕糸業(産業)の視点から 講師: 前川道博 (長野大学企業情報学部教授) https://youtu.be/yS-xdWDMtwE?t=2821	2021-07-11
2530		明治28年の海野町を記録した写真	海野町のすや(酔屋)呉服店が所蔵している古い写真の一枚。写真の裏面には「明治二十八年」との書き込みがある。1895年(明治28年)は、日清戦争が終結、勝利した年に当たる。旭日旗や「迷小林」の旗などが見える。出征兵士を送り出す情景の記録ではないだろうか。海野町商店街の沿道に大勢の人々が降り出し、人々の視線が写真機の方を向いている。向かいの店の看板「酔屋本治郎」が読み取れる。写くことにその軒先の屋根上に楽隊が陣取っている。大太鼓、小太鼓、クラリネット、チューバ、ホルン(他にシンバルも?)が確認できる。明治のこの時代にこれだけの楽隊を有する音楽隊があったことを物語る貴重な証拠写真である。当時、上田が西洋文明をいち早く吸収した先進的な文化都市であったこと、経済的にも反映していたことを雄弁に物	2021-03-26
2528		塩尻村大字上塩尻字信福寺/宮田全図(地籍)	小県郡上塩尻村大字上塩尻之内 第六番字真福寺 第七番字宮田 全図(上田市税務課所蔵) 塩尻村大字上塩尻(かみしおじり)字信福寺(しんぷくじ)/宮田(みやた)の地籍図である(現在は上田市上塩尻)。字信福寺、字宮田は区画が小さいことから合体した全図となっている。藤本蚕業歴史館から南に150mほど下った辺りの区画である。かつては水田であったが、現在は宅地化している。なお、	2021-03-22

先人たちの「信州上田学」

- <https://d-commons.net/uedagaku/>
- 信州上田学2020, 2021のアウトカム公開
- 地域資料公開

みんなでつくる
信州上田デジタルマップ

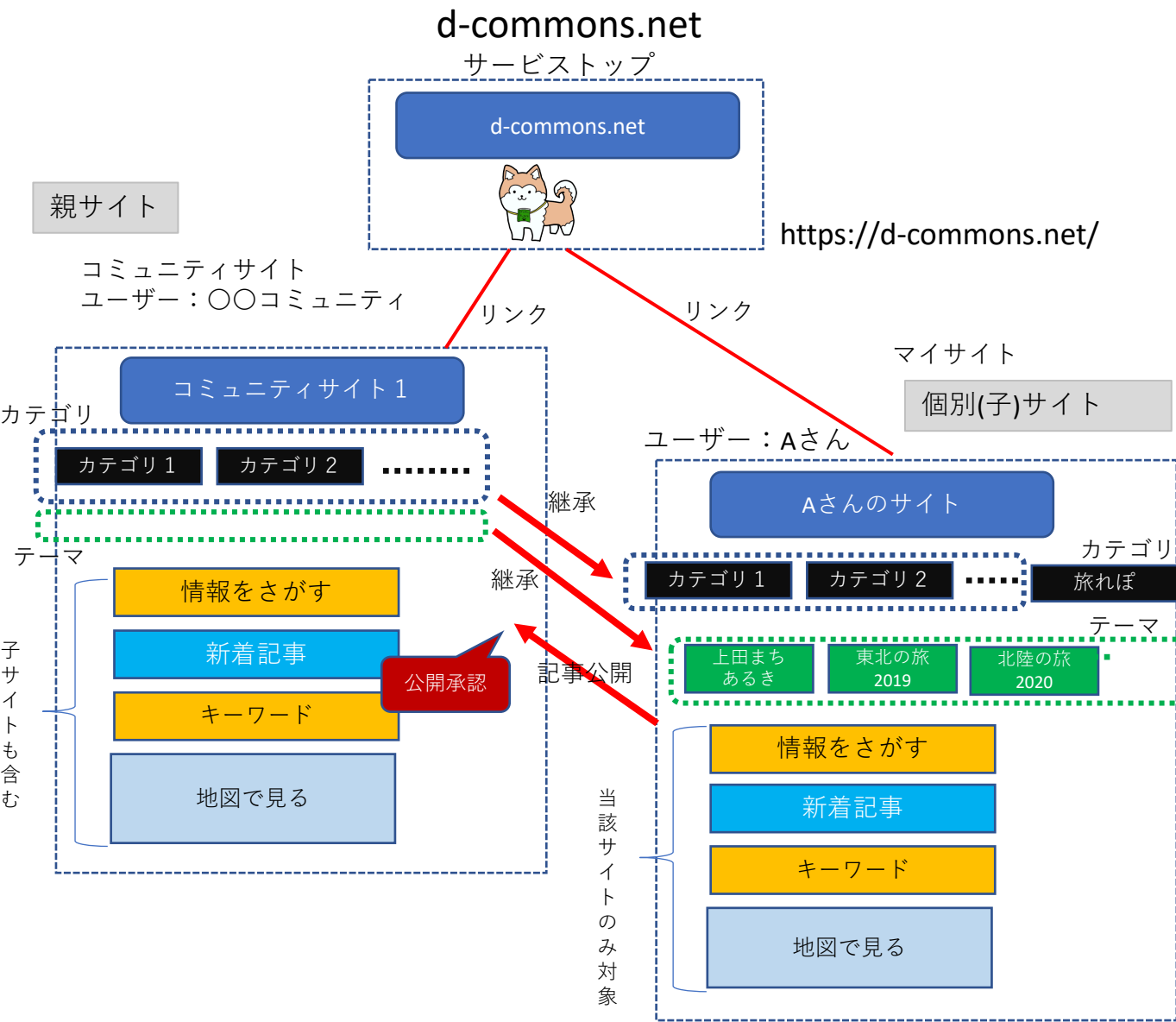
検索 全部みる カテゴリ選択 おすすめ記事

ようこそ上田! 歴史文化スポット 地域の記録 自然 温泉・観光・食 祭・イベント
商品・工芸品 気になるスポット 地域めぐり・まちあるき 旅れば 文書記録 写真記録 講座等記録
面白記事抄 私の地域探求 上田のelaboration 人物伝 2020信州上田学A 2020信州上田学B
2021信州上田学A&B プロジェクト研究 地域学習研修記録 公文書利用地域学講座 長大サミット2021
最初の投稿 その他

信州上田学特設サイト→〔上田学2021 | 上田学B2020 | 上田学A2020 | 地域資料集 | 蚕都上田アーカイブ〕
おすすめ新着記事→〔上田学事業報告2021 | 講義上田学A報告 | 学生地域探求1 | 学生地域探求2〕

地域デジタルコモンズ実装サービス

d-commons.netサイト構成



★コミュニティサイト(親サイト)
 地域や組織・団体等がコミュニティサイトの運営主体となり、自身のコミュニティサイト（親サイト）を開設する。

★マイサイト 個別サイト(子サイト)
 任意の個人はいずれかのコモンズサイトに新規ユーザー登録することにより、そのコミュニティサイトの個別ユーザー（個別サイト=子サイト）としてアカウント登録できる。

★親サイトと子サイトの関係

- ・子サイトは親サイトのカテゴリを継承する。子サイトは独自のカテゴリを追加できるが、そのカテゴリは親サイトには反映しない。
- ・個人ユーザーは自分のサイトに記事を自由に投稿し公開できる。個人ユーザーが投稿した記事は、カテゴリが親サイトのカテゴリの場合には親サイトに記事公開する。ただし親サイト側で「公開承認」を行った後、親サイトに追加される。
- ・情報検索、新着記事、キーワード(ハッシュタグ)、地図は親サイトの場合は子サイト記事も対象とする。子サイトにおいては子サイト内の記事のみを対象とする。

d-commons.net マイサイト(eポートフォリオ)

マイサイトはいずれかのコミュニティサイトを親サイトとし、マイサイトはその子サイトとなる。親サイトのカテゴリに合わせて記事を投稿すると、親サイトにも再掲される。マイサイトには末長く自身のデータや記事を蓄積し続けることができる。マイサイトはeポートフォリオの特性を併せ持つ。

▼マイサイトトップページ

https://d-commons.net/親サイトID/ユーザID

▼マイサイト管理画面 (データ更新用)

管理番号	記事タイトル	カテゴリ名	編集	削除
16	長野大学の内庭の桜	気になるスポット	編集	削除
15	上田市公文書館	歴史文化スポット	編集	削除
13	逆さ霧	自然	編集	削除
12	半道河門と半道トンネル	地域めぐり・まちあるき	編集	削除
11	新そばとリンゴの天ぷら	地域めぐり・まちあるき	編集	削除
10	善徳酒造	気になるスポット	編集	削除
9	[16/12/03]上田ブルーは紺碧	地域めぐり・まちあるき	編集	削除
8	上田のまちなかにアズーリの旗	写真記録	編集	削除
7	熊小路踏切	気になるスポット	編集	削除
6	ハクセキレイ、ナイスショット!	自然	編集	削除

▼マイサイト公開記事

これからの3回#2・3・4の予告

- ・ 次回#2は「蚕都を未来に活かす」
- ・ #3・4の選択
- ・ 【選択1】蚕都を未来に活かす（続き）
- ・ 【選択2】上田探検隊（自由時間を使う）
- ・ 【選択3】その他：自由テーマ
- ・ いずれも探求したことをアウトプットする
詳しくは次回に解説



【選択1】蚕都を未来に活かす

サント(蚕都)ミュージゼ

- ・ 蚕都上田 全国での蚕糸業の中心都市



鐘紡上田工場（後にJT）跡地
アリオ上田＋サントミュージゼ＋上田警察署

【選択2】上田探検隊 (自由時間を使う)

学び方Tips:ぶらぶら歩く

あれ何だろう？

そう思ったら
撮る！

レトロな建物

下りられる

川もある！

川の左側はない！

レトロな橋



【選択3】その他：自由テーマ

上田の地域資源で「遊ぶ」！！！！

日付：後期 作成者：長田悠馬

上田の地域資源(食べ物、文化、生き物)を通して、何が魅力なのか・どういった経緯があるのかなどをよそ者独自の視点で見て、そして遊んでいきます！

★クリップ

上田の地域資源を見つけたい！



課題「私のインタレスト」の投稿

- ・ 各自、「私のインタレスト」(以下の項目)について投稿してください。

- ①出身地(〇〇県〇〇市レベル)
- ②「信州上田学A」を受講した理由
- ③地域/上田に対して関心があること
- ④あなたが一番探求したいテーマ(とりあえずで可)
- ⑤#3#4で選びたいのはどれ？

【選択1】【選択2】【選択3】

- Classroom「2022信州上田学A」の質問トピックに投稿してください。
- 字数は自由です。関心事、動機などがよくわかるように記してください。

【期限】10/11(火)